

発言順序（令和6年第3回水戸市議会定例会）

	(代表質問)	(ページ)
1	松 本 勝 久 議 員（誠和水政会）・・・	1
2	渡 辺 欽 也 議 員（魁，水戸）・・・	2
3	鈴 木 宣 子 議 員（公明党水戸市議会）・・・	3
4	森 智世子 議 員（立憲みと）・・・	4
5	中 庭 由美子 議 員（日本共産党水戸市議団）・・・	6
	(一般質問)	
1	細 谷 智 宏 議 員（魁，水戸）・・・	7
2	黒 木 勇 議 員（公明党水戸市議会）・・・	8
3	滑 川 友 理 議 員（立憲みと）・・・	9
4	萩 谷 慎 一 議 員（立憲みと）・・・	10
5	田 口 文 明 議 員（無所属）・・・	11
6	田 尻 由紀子 議 員（公明党水戸市議会）・・・	12
7	田 中 真 己 議 員（日本共産党水戸市議団）・・・	13
8	マーサー川又 議 員（誠和水政会）・・・	14
9	打 越 美和子 議 員（誠和水政会）・・・	15
10	池 田 悠 紀 議 員（誠和水政会）・・・	16
11	土 田 記代美 議 員（日本共産党水戸市議団）・・・	17
12	藤 澤 康 彦 議 員（誠和水政会）・・・	18
13	後 藤 通 子 議 員（魁，水戸）・・・	19
14	佐 藤 昭 雄 議 員（国民民主党みと）・・・	20
15	森 正 慶 議 員（公明党水戸市議会）・・・	21
16	綿 引 健 議 員（魁，水戸）・・・	22
17	須 田 浩 和 議 員（誠和水政会）・・・	23
18	鬼 澤 真 寿 議 員（魁，水戸）・・・	25
19	小 泉 康 二 議 員（誠和水政会）・・・	26
20	袴 塚 孝 雄 議 員（魁，水戸）・・・	28

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 1 松本 勝久 議員（誠和水政会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 市長の政治姿勢について (1) 県央・県北地域の発展のための合併推進について 広域合併，茨城町との合併は。	市 長	
2 市職員確保・人材育成について (1) 職員定数条例の在り方について 機動性のある体制，突発的事案への対応について (2) 優秀なる人材を確保するための職員手当の創設について	市 長	
3 保育所の今後の在り方について (1) 市立保育所の今後の在り方について	市 長	
4 教育行政について (1) 若い人々の居住が進んでいる笠原・吉沢地区において教室 不足の懸念が生じている。特に吉沢小学校の増築を進めるべ きと思うが，市長の考えについて。	市長及び教育長	

令和6年第3回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 2 渡辺 欽也 議員（魁、水戸）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 市長の政治姿勢について (1) 南海トラフ地震臨時情報発表に伴う本市の防災・減災対策について ア ハード面整備について イ 災害の同時発生時の対応について ウ ソフト面整備について (2) 外国人の土地取得について ア 現状の把握について イ 今後の監視体制と市民への情報共有について ウ 本市の土地取得に関する具体的な対応について (3) 日本遺産認定再審査について ア 要因について イ 世界遺産登録に向けた活動について ウ 日本遺産認定地としてふさわしい活動について (4) 町内会加入・組織強化について ア 町内会組織の重要性について イ 加入率向上について (5) 子育て施策・少子化対策について ア 子育て施策の実績について イ さらなる子育て施策について ウ 本市独自の少子化対策について	市長及び教育長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 3 鈴木 宣子 議員（公明党水戸市議会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 子育て支援について (1) 子育て支援施設の拡充と機能強化について (2) 「こども誰でも通園制度」の本格実施に向けた体制整備について	市 長	
2 防災行政について (1) 女性の視点を生かした防災力強化について (2) 木造住宅の耐震化促進と，耐震シェルター等の補助対象拡大について	市 長	
3 保健医療行政について (1) ライフステージに応じた女性の健康支援について	市 長	
4 平和行政について (1) 終戦から80年目，水戸市核兵器廃絶平和都市宣言から40年目の平和事業について	市 長	
5 教育行政について (1) 「日本版 D B S」法成立に伴う本市の対応について (2) 不登校対策の推進について	市長及び教育長	

令和6年第3回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 4 森 智世子 議員（立憲みと）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 市長の政治姿勢について (1) 水戸市は、第7次総合計画において、こども・子育て政策を最重要政策と位置づけており、インフラ整備などの社会資本の整備や高齢者支援などの政策も欠かせないとするが、そのバランスについて、市長の政治姿勢を伺う。	市 長	
2 こども行政について (1) 第7次総合計画に「まち全体でこどもたちを育むみと」とあるが、地域における「こどもの安心できる、輝ける居場所づくり」について ア NPOなど専門性を持つ民間が実施している、こども食堂や学習支援など「こどもの居場所づくり」事業への支援と連携について イ こどもたちの遊び場としての、公立小学校の校庭開放について	市 長	
3 教育行政について (1) 不登校支援について ア 水戸市教育支援センターの運営について イ 中学校での校内フリースクールの実施状況と小学校への拡充について	市長及び教育長	
4 都市計画行政について (1) 現在進められている、都市計画マスタープラン、立地適正化計画策定の方向性について (2) 立地適正化計画を実効性のある計画にしていくため、居住誘導区域へ住んでくださる方へのインセンティブをつけるなどの具体的な政策について (3) 市街化調整区域地区計画の活用について	市 長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 4 森 智世子 議員（立憲みと）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
5 下市地区の歴史文化行政について (1) 水戸市出身の横綱常陸山生誕 150 周年記念事業について	市長及び教育長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 5 中庭 由美子 議員（日本共産党水戸市議団）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 物価高騰対策について (1) 市独自の物価高騰対策の実施について (2) 水戸市特別職報酬等審議会委員の公募について	市 長	
2 医療行政について (1) 救急搬送の自己負担導入は中止し、救急体制の充実を。 (2) 新型コロナに関する補助について (3) マイナ保険証について	市 長	
3 原子力政策について (1) 東海第二原発について ア 施工不良について イ 廃炉を求める表明を。 (2) 常陽の再稼働について	市 長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 1 細谷 智宏 議員（魁、水戸）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 農業行政について (1) 有害鳥獣対策について (2) 本市における稲作（米）政策について	関 係 部 長	
2 市立幼稚園・保育所給食について (1) 市立幼稚園・保育所給食における食物アレルギーの対応， 予防について	関 係 部 長	
3 道路行政について (1) 道路，歩道における除草作業について	関 係 部 長	
4 内原地区について (1) 水戸市・内原町合併建設計画の総括と内原地区の今後につ いて	関 係 部 長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 2 黒木 勇 議員（公明党水戸市議会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 公共調達行政について (1) 清掃工場「えこみっと」運営の契約満了時に係る課題と対応策について	関 係 部 長	
2 こども政策について (1) （仮称）水戸市こども計画策定に当たり，子どもや若者，子育て当事者の声を聴くプロセスを設け，計画に反映させることについて	関 係 部 長	
3 通学路の安全対策について (1) 水戸市立第四中学校通学路の幹線市道 11 号線（一里塚・大和田線）及び市道吉田 2 号線における歩道設置について	関 係 部 長	
4 教育行政について (1) 特別支援教育を受ける子ども，医療的ケア児や病気療養中の子どもの可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育について	関 係 部 長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 3 滑川 友理 議員（立憲みと）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 「誰もが利用しやすい水戸市民会館」に向けた取組について (1) 水戸市民会館のトイレについて、各フロアに多目的トイレが設置されているが、ピクトグラム（多目的トイレの表記マーク）が車椅子マークのみであり、実態や社会背景（ユニバーサルデザイン化の流れ）及び現在設置されている機能と合っていないと感じる。市役所本庁舎の「だれでもトイレ」の表記のような設備機能とピクトグラムの整合性を図ることこそ、誰もが利用しやすい市有施設と考えるが本市の見解について。	関係部長	
2 結婚新生活支援補助金について (1) 結婚新生活支援補助金の対象者拡充について、令和 3 年 6 月定例会にて質問をし、いばらきパートナーシップ宣誓者を対象とするか調査・研究をすると答弁があったが、その後の本市の見解について	関係部長	
3 男女平等参画行政について (1) 男女平等参画推進月間の写真公募テーマに「イクメン・イクジイ・イクボス」という表現や「育児に積極的にかかわっている男性」という表記があるが、本市の子育てに対する家庭内性別役割等の考え方について ア 「イクメン・イクボス」の定義はチラシのもので正しいか。 イ 啓発事業であれば、男性育休の促進など課題に合わせた趣旨や実施理由を市民へ共有すべきと考えるが、チラシに記載がない。なぜ「イクメン」をテーマに選んだのか。この取組の実施目的は何か。	関係部長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 4 萩谷 慎一 議員（立憲みと）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 千波湖のアオコ解消策について (1) 那珂川からの試験通水の効果について (2) アオコの拡散の原因と柳堤堰ラバーダムの運用法について (3) 逆川緑地からの導水やかい掘りの有効性について	関 係 部 長	
2 安全な自転車走行空間の確保と事故防止策について (1) 矢羽根表示による路線の基本的な考え方について (2) 交差点やバス停付近での自転車の歩道への乗り入れについて (3) 安全対策の徹底について	関 係 部 長	
3 東海第二原発の再稼働について (1) 防潮堤の施工不良と安全対策工事の工期延長について (2) 大地震などの複合災害も踏まえた広域避難計画の策定状況について (3) 市民意向調査の実施も含む今後の見通しについて	関 係 部 長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 5 田口 文明 議員（無所属）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 総務行政について (1) 会計年度任用職員について	関 係 部 長	
2 市民生活行政について (1) コミュニティ組織としての町内会・自治会の存続について	関 係 部 長	
3 防災危機管理行政について (1) シェルター整備について	関 係 部 長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 6 田尻 由紀子 議員（公明党水戸市議会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 福祉行政について (1) 高齢者の移動支援について (2) 視覚障がい者等に対する情報バリアフリーの推進について ア 本市における現状と課題について イ 音声コードの積極的な活用について	関 係 部 長	
2 防災行政について (1) 地域防災力の強化について ア 各地区における防災力の強化について イ 防災士資格取得に対する支援について	関 係 部 長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 7 田中 真己 議員（日本共産党水戸市議団）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 教育行政について (1) 学校における労働安全衛生について ア 衛生委員会の設置及び開催状況について イ 判断基準となる教職員数に会計年度任用職員などを含めることについて ウ 全小中学校での委員会設置など体制の拡充について	関 係 部 長	
2 市民協働行政について (1) 町内会防犯灯の管理について	関 係 部 長	
3 交通行政について (1) 水都タクシーの利便性向上について	関 係 部 長	
4 高齢福祉行政について (1) 高齢者の移動支援策の検討について	関 係 部 長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 8 マーサー川又 議員（誠和水政会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 水戸の武道について (1) 少子化に伴い、年々参加人口が減少する武道。特に水戸は日本において独自に展開した古武道でもある剣術や薙刀、柔道が継承されているが、近代的なスポーツに比べて顕著に減少している。本市の武道に対する見解を伺う。	関 係 部 長	
2 尼港事件について (1) 尼港殉難者記念碑が水戸市袴塚に建立されているが、その内容について知る者は少ない。ロシアに在留した邦人を護るために玉砕した水戸第2連隊第3大隊、その甲斐なく日本人居留民が全滅させられるという痛ましい事件である。本市の見解を伺う。	関 係 部 長	
3 ふるさと納税について (1) 自分の意思で応援したい自治体に納税することができる制度。本市の魅力を可視化されてしまいかねない制度とも捉えられるが、直近の結果と今後の展開を伺う。	関 係 部 長	

令和6年第3回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 9 打越 美和子 議員（誠和水政会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 子育て支援における水戸ファミリー・サポート・センター事業について (1) 地域コミュニティ内での子育て支援力を上げることにもつながら、利用会員増加のための対策について (2) 利用者負担金に補助を出している市町村もあるが、本市の補助金への考え方について	関 係 部 長	
2 ごみ減量対策におけるリユース（再利用）の考え方について (1) リユース活動を推進するための施策について (2) 民間団体やボランティア団体と提携し、ランドセル等のリユース促進環境を整備することについて	関 係 部 長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 10 池田 悠紀 議員（誠和水政会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 代理受領制度の導入について (1) 申請者との契約により工事施工者等が申請者の委任を受け、補助金の受領を代理で行うことができる代理受領制度を耐震改修設計工事などに導入したらどうか。見解を伺う。	関 係 部 長	
2 自主避難所開設について (1) 台風 7 号で水戸市役所こみっとルームが自主避難所として開設された。自主避難所の開設場所や開設条件等は、どのような基準が設けられているのか。見解を伺う。	関 係 部 長	
3 コロナワクチン接種について (1) 厚労省によると新型コロナワクチンによる健康被害救済制度認定件数は 7,835 件、死亡認定件数 747 件（令和 6 年 7 月 31 日現在）となっており、過去 45 年間に申請された全ワクチンの累計健康被害認定件数 3,522 件、死亡認定件数 151 件を大幅に上回っており、過去に類をみない健康被害が生じている。そこで、水戸市での健康被害救済制度の申請並びに認定件数はどうなっているのか。また、10 月から行われる定期接種について、インフォームド・コンセントの観点から、どのように周知していくのか。見解を伺う。	関 係 部 長	

令和6年第3回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 11 土田 記代美 議員（日本共産党水戸市議団）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 暑さ対策について (1) 市営住宅の集会所にクーラーの設置を。 (2) 高齢者の居室にクーラー設置の補助を。 (3) 住宅の断熱対策に補助を。	関 係 部 長	
2 放課後学級について (1) 定員と支援員の配置について (2) 施設について (3) 夏休みのお弁当について	関 係 部 長	
3 まちなか活性化について (1) 再開発とマンション建設補助について (2) 市民会館について	関 係 部 長	
4 ハラスメント対策について (1) 相談窓口と対応について (2) 第三者機関の設置について	関 係 部 長	

令和6年第3回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 12 藤澤 康彦 議員（誠和水政会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 水戸市における養護老人ホームへの措置費の改定について (1) 平成17年に本市に移行された養護老人ホームの措置費について、財源となる地方交付税のうち「被措置者一人当たりの算入単価」について	関 係 部 長	
2 水戸市における犯罪被害者等支援条例の制定について (1) 2022年に制定されている茨城県犯罪被害者等支援条例を受け、水戸市においても犯罪被害者等支援条例の制定を求めたい。	関 係 部 長	
3 水戸市立小学校・中学校の児童、生徒の健康診断の受診状況について (1) 小学校・中学校における児童、生徒の健康診断の受診状況について、複数年受診していない児童、生徒の対応はどのようなものか。	関 係 部 長	
4 こども議会の設置について (1) 「水戸市第7次総合計画」並びに「（仮称）水戸市こども計画」，あるいは他の水戸市の計画においても，子ども施策は水戸市における最重要課題である。その一方で，子どもの意見を聞き，施策に反映させる仕組みや機会が不足している。小学生・中学生・高校生からなる「こども議会」の設置を求めたい。	関 係 部 長	
5 心のバリアフリーのまちづくりの推進について (1) 「水戸市第7次総合計画」には，支えあい，助けあう社会の実現の中で，「心のバリアフリーのまちづくり」と明記しているが，その具体的な施策とは何か。	関 係 部 長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 13 後藤 通子 議員（魁、水戸）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 本市の都市計画について (1) 田畑であった場所が宅地開発されその結果、生活道路が渋滞している箇所が多い。本市の都市計画の現状と今後の展開について伺う。	関 係 部 長	
2 市民協働行政について (1) 女性活躍について ア 病児保育の受皿が足りない、子どもの病気は突然のため病児保育の対応が困難なこともある。親が安心して子どもを預けられる場所があれば、女性の働きやすさにつながると考えるが、本市の現状と今後の方向性について伺う。 イ 一方で未就学児や児童が病気に罹患した場合は、親が子どものそばにいて看護ができ愛情をかけることができる環境づくりも必要である。今後、国でも看護休暇の法律が制定されてきているが、本市の考えはいかがか伺う。	関 係 部 長	
3 教育行政について (1) 笠原中学校の増築の方向性について (2) 笠原中学校区の通学路安全対策について	関 係 部 長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 14 佐藤 昭雄 議員（国民民主党みと）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 保健医療行政について (1) 妊産婦マル福制度の拡充について (2) 感染症対策について ア HPVワクチン接種の現況と啓発促進 イ キャッチアップ接種	関 係 部 長	
2 こども行政について (1) 不妊治療助成制度の拡充について	関 係 部 長	
3 福祉行政について (1) エンディングサポートについて	関 係 部 長	
4 教育行政について (1) G I G Aスクール構想におけるデジタル・シティズンシップを育む教育について	関 係 部 長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 15 森 正慶 議員（公明党水戸市議会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 農業行政について (1) 農地の効率的利用に向けた地域計画の策定と今後の取組について	関 係 部 長	
2 市民協働行政について (1) 指定地域共同活動団体制度の導入について	関 係 部 長	
3 交通安全行政について (1) 生活道路最高速度 30 キロ引下げに伴う通学路の安全対策について	関 係 部 長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 16 綿引 健 議員（魁、水戸）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 平和教育について (1) 子どもたちへの平和教育の拡充について (2) 戦争体験談のデジタルアーカイブについて (3) 若者への平和教育について	関 係 部 長	
2 路線バスの通勤・通学ラッシュ時の混雑緩和について (1) 水戸駅北口バスターミナルの再整備について (2) 学校密集地域へのスクールバス運行の検討について	関 係 部 長	

令和6年第3回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 17 須田 浩和 議員（誠和水政会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 観光行政について (1) 利便性の向上によるコンベンション誘致促進について ア コンベンション誘致の際の宿泊情報提供やサポート強化について イ 誘致の際の移動手段の情報提供とサポートについて ウ 市や観光コンベンション協会、教育委員会の後援申請の見やすい提供及び申請のための来訪や電話に頼らない作成支援について エ マップ作成及びマップに使用するランドマーク等のイラスト提供及び作成支援について オ 交通誘導看板設置の許可や市の観光コンベンション協会のできる宣伝方法の分かりやすい提供について (2) これら支援策が一目で分かりやすくなるようなチャートについて	関 係 部 長	
2 植物公園の利用促進策について (1) 入場料無料化による利用促進の可能性について ア 年間入場料と入場に関する市の費用負担について イ 入場料の無料化について (2) 県植物公園及びその他施設との連携による回遊策について	関 係 部 長	
3 鳥獣被害防止について (1) イノシシに対する対策について ア 水戸市の現在のイノシシの分布及び被害について イ 市の一番の使命は、人の命と財産を守ることであると思うが、市としての認識について ウ 大変な不安を持つ市民が多くいる中、現状を打開することが絶対の使命であると考えているがいかがか。	関 係 部 長	

令和6年第3回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 17 須田 浩和 議員（誠和水政会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
4 教育行政について (1) 教職員と部活動との在り方が変化する中、小中高等学校において、クラブチーム等に所属する人も多くなっている。クラブチームや少年団において、複数の学校をまたぎ、大会などを開催するとき、運動会等がそれぞれ違う日付で開催されると日程の調整が困難になる。各学校での事情もあると思うが、日程の調整がつかず、一部の生徒が参加できないということもある。そこで、せめて運動会などの行事に関しては、できるだけ統一して開催する方が子どもたちに対してよりよい形となると思うが、おおよそ統一した開催はできないのか伺う。 (2) 学校施設のファシリティマネジメントについて体育館等の施設において、卒業式が終わり入学式が開催されるまで、椅子などの器具を1か月以上にわたり、設置したままにする例が小学校等でいくつか見られる。しかし、各学校の体育館は災害時の避難所、放課後学級の使用、地域のスポーツレクリエーションの夜間開放事業の場など学校教育の場としてだけでなく、様々な多目的スペースとして活用されている。 学校教育が何にも優先されるものであるが、時にこれらの多目的な利用という考え、地域活動の場であるという考えが、学校教育の現場では忘れられている結果ではないのかと感じる。地域に支えられ、地域の皆さんのおかげで、と常々学校で言われる言葉が、本当に思われているのならば、できる範囲でできるだけ利用できるような状態にしていくことが必要と考えるがいかがか。	関 係 部 長	
5 市有財産の利用について (1) 市有の駐車場の利用について ア 千波湖周辺の市有の駐車場は通勤や通学、車の一時保管場所としての使用はできるのか。	関 係 部 長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 18 鬼澤 真寿 議員（魁、水戸）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 改正農振法を受けての農業行政の在り方 (1) 「農業振興地域の整備に関する法律」等の一部を改正する法律公布を踏まえた水戸市の農業振興の方向性について (2) 食料の安定供給につながる遊休農地の効果的な活用について	関 係 部 長	
2 エリア指定による企業誘致政策 (1) 企業誘致の現状と今後のエリア指定による企業誘致政策について	関 係 部 長	
3 1 か月児健康診査及び 5 歳児健康診査の実施 (1) 母子保健法による乳幼児の健康診査の実情について (2) 1 か月児健康診査及び 5 歳児健康診査の完全実施とフォローアップ体制の整備について	関 係 部 長	
4 公立小中学校における 2 学期制の導入 (1) 学期制に対する水戸市としての基本的な考え方について (2) 2 学期制導入に関する諸条件の整備について	関 係 部 長	
5 校内フリースクールによる誰ひとり取り残さない教育の実現 (1) 校内フリースクールの現状と成果及び課題について (2) 校内フリースクールの弾力的な運用と深化・拡充について	関 係 部 長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 19 小泉 康二 議員（誠和水政会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 スポーツ(サッカー)行政について (1) 今年はＪリーグ創始 30 年及び水戸ホーリーホッククラブ創設 30 周年という記念イヤーであるが、クラブ及び選手の存在価値並びにこれまでに本市にもたらした貢献や成果について (2) 本年度、水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会を中心とした 30 周年を記念とした新たな取組や展開について (3) 30 年を契機に、Ｊリーグ百年構想を基とした、水戸市×水戸ホーリーホック×Ｊリーグとの新たな関係構築・創造について	関 係 部 長	
2 公共交通政策について (1) 近年整備が進められている自転車通行空間の市内整備状況と今後の整備計画について (2) これまでに整備された区間における自転車と車両、または歩行者などとの交通(接触)事故等の発生の有無について (3) 本事業ではハード整備とあわせ、市民・通行者理解醸成や指導や教育などソフト事業の展開も必要不可欠だと考えるが、市の見解や取組について (4) 茨城大学周辺におけるハード整備及びソフト事業の必要性について	関 係 部 長	
3 観光政策について (1) 昨秋新たに実施されたナイトタイムエコノミー事業の成果や、同じくリニューアルされた水戸駅構内にある水戸観光案内所の効果について (2) 本事業の効果をさらに継続及び波及させていくためにも、継続した事業展開が必要と考えるが、本市の見解や今後の取組について伺う。 (3) 国・県において、様々な観光施策への補助制度が設けられているが、それらの財源を活用した新たな観光施策の展開について	関 係 部 長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 19 小泉 康二 議員（誠和水政会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
4 道路行政について (1) 国道 123 号線と主要地方道水戸勝田那珂湊線（至国田大橋）を結ぶ丁字路交差点の交差点改良工事の進捗と、朝夕に多発している交通渋滞解消へ向けた緩和策の必要性について	関 係 部 長	
5 選挙行政について (1) 新たに衆議院議員選挙における小選挙区の区割りが見直され、市内全域が衆議院茨城県第 1 選挙区となったが、解散総選挙がうわさされる中、市民への周知及び理解醸成や組織体制について (2) 各種選挙における投票率向上施策や取組について (3) 渡里，飯富，国田，柳河地区をはじめとする水戸市北部・北西部地区には期日前投票所の常設設置がない状況が続いているが、新たな設置の考え方や、移動期日前投票所の導入に対する本市の見解について	関 係 部 長	

令和 6 年第 3 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 20 袴塚 孝雄 議員（魁、水戸）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 市長の政治姿勢について (1) 学校の長寿命化と定数について フリー学区制の導入について (2) アダストリアみとアリーナの工事期間中における使用制限について (3) ヒカリモの現況と課題について (4) 保育園における補助保育士の進捗状況について (5) 少子高齢化を迎える中、行政に求められる課題は複雑多様化している。このような中、本市においても第7次総合計画がスタートした。これまで、常勤監査委員は教育委員会、産業経済部、市長公室などで大きな役割を果たしてこられた。監査委員としての視点から、今後の本市行政の都市力を高めていくため、どのような行政運営、施策が重要だと考えているのか伺いたい。	関係部長	